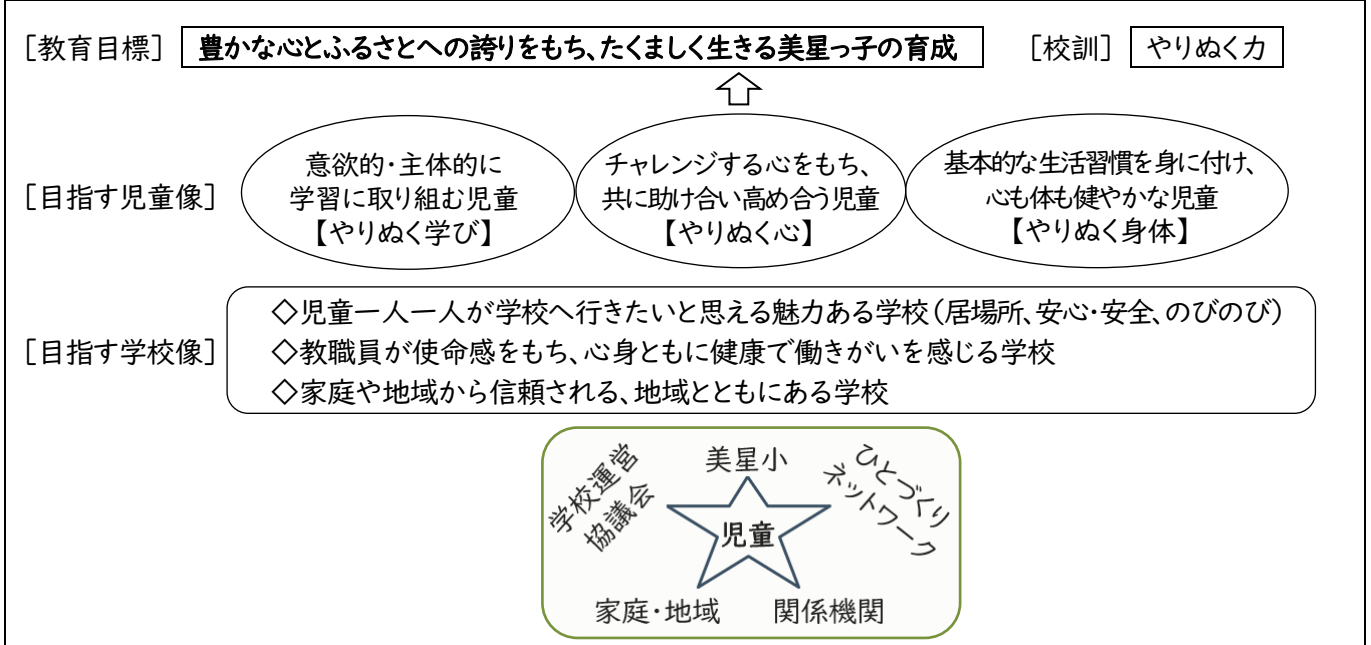


○ 本校のミッション(使命存在意義)

- ◇豊かな心と学び続ける意欲をもった児童を育成する。
- ◇美星町の資源(ひと・もの・自然)を活用し、郷土に誇りをもち未来を切り拓く児童を育成する。
- ◇民主的な社会の形成者として必要とされる基礎的資質を身に付けた児童を育成する。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン(将来像、目指す姿)



○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

◎児童一人一人が学校へ行きたいと思える魅力ある学校を実現するため、家庭・地域と連携した教育活動を推進する。

1 わかる授業・できる授業を創造し、自己表現力の伸長を図る。【やりぬく学び】

- ・基礎・基本の確実な定着(基礎・基本の内容の反復と達成度確認のための問題等)に取り組む時間の確保
- ・進んで自分の思いや考えを発表したり、伝えたりすることができる児童の育成(アウトプット、学び合い)
- ・一人一台端末の効果的な活用の推進

2 チャレンジする心を持ち、共に助け合い高め合う集団の育成【やりぬく心】

- ・あいさつの奨励(学校〈児童会・学級〉、家庭、地域)
- ・ピアサポート活動(縦割り班活動・異学年交流)による思いやりの心と自己有用感の育成
- ・「自分たちで自分たちの学校をよりよくなる」意識の高揚と、児童の主体的な活動の支援(道徳、特別活動、人権教育)

3 健康・安全意識の高揚と体力の向上を図る。【やりぬく身体】

- ・健康教育を中心とするメディアコントロールも含めた基本的活習慣の形成(早寝・早起き、朝ごはん等)
- ・食育や防災教育、安全教育等を通した、健康安全に対する意識の高揚と実践力の育成
- ・楽しみながら運動する取組の促進

4 家庭・地域との連携・協働による地域とともにある学校づくりを推進する。

- ・郷土学習や地域行事への参加・参画を通した、ふるさと美星を誇りにもつ心と自己有用感の醸成
- ・地域の人材を活用した体験学習や交流活動による、豊かな学びの充実

5 教職員の資質向上

- ・校内研究と学校経営アクションプランを中心とする組織的な授業改善と相互授業参観の実施
- ・寄り添う姿勢で児童理解に努め、一人一人のよさと可能性を伸ばそうとする教職員集団
- ・「働きやすさ」と「働きがい」を両立できる環境(業務量管理・健康確保措置)の促進(目標:1箇月時間外在校時間45時間以内)